

通学定期乗車券の継続発売方法が変わりました

2017年3月1日より通学定期券の継続発売方法の一部見直しが実施され、通学定期乗車券を継続して購入する場合、有効期間が年度をまたがる通学定期乗車券及び有効開始日が4月1日以降となる最初の通学定期乗車券の購入申込みに対しては、学生証の提示及び旧通学定期乗車券の呈示（IC）・提出（磁気券）でも購入できるようになりました（学校が発行する通学証明書は不要ということです）。

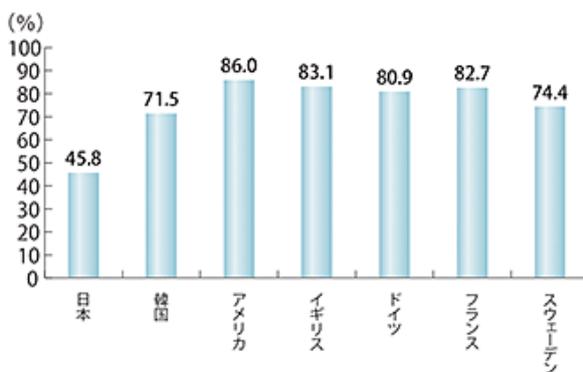
部活動休養日について

岩手県教育委員会において「部活動休養日を週1日以上設けること」と定められました。本校では、この基準により部毎に休養日を設定していきます。休養日につきましては、部毎に月間活動計画を作成し、生徒を通じて配付することによってお知らせいたします。

自己肯定感 (self-esteem) について

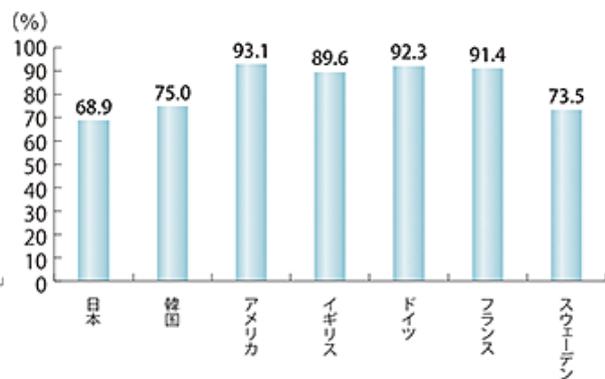
調査によると、子どもの自己肯定感は諸外国の子どもたちと比べて、日本の子どもたちでは低くなっています。

図表1 自分自身に満足している



(注) 「次のことがあなた自身にどのくらいあてはまりますか。」との問いに対し、「私は、自分自身に満足している」に「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した者の合計。

図表2 自分には長所がある



(注) 「次のことがあなた自身にどのくらいあてはまりますか。」との問いに対し、「自分には長所があると感じている」に「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した者の合計。

平成 26 年度版 子ども・若者白書（内閣府）より

本校でも、4/18 実施の基礎力確認調査によれば「自分によいところがある」と答えた生徒の割合は 72%でした。

子どもの自己肯定感を高めるためには、子どもの話をよく聴くこと（自己尊重感の形成）、子どもに意思決定の機会を与えること（自己有能感の形成）、子どもを勇気づけることが必要だと言われています。私たちは、学校生活の様々な場面（学習、部活動、学校行事、進路選択等）で、このことを意識して生徒指導にあたっていきます。